

令和6年度 四十万小学校スクールフォーラム

令和6年4月26日

1 教育目標

「自ら学び 心豊かで たくましく生きる 子どもの育成」

2 目指す学校像

- ・児童一人一人が安心して通うことのできる学校
- ・地域住民や保護者が通わせたいと思う学校
- ・児童や保護者、教職員が信頼と誇りを持つことができる学校

3 目指す児童像

「人と関わり、自ら学ぶ子（知）」

- ・自ら課題を見出し、主体的に課題解決しようとする子
- ・自分の考えを持ち、相手意識を持ちながら、表現したり、聴いたりしたりしようとする子
- ・他との関わり合いを通して学び合い、考えをより広げたり深めたりしようとする子
- ・学んだことをふりかえり、次につなげ、よりよい学びをつくろうとする子

「自分を、人を大切にする子（徳）」

- ・思いやりの心を持ち、それぞれの立場や気持ちを考えて行動しようとする子
- ・挨拶やお礼などを、しっかりと行うことができる子
- ・美しいものや立派な行いなどを、素直に認めることができる子
- ・きまりやルールの意味を理解し、それを守ろうとする子

「人のために自ら行動する子（体）」

- ・目標に向かって、相手のことを考えながら、進んで物事に取り組もうとする子
- ・あきらめず、粘り強く取り組み、最後までやり抜く子
- ・健康や体力に関心を持ち、自ら健康な体をつくろうとする子

4 今年度の重点的な取組目標と具体的な方策

★ 児童の学力向上と教員の授業力の向上

身に付けさせたい資質・能力の確実な定着を図り、主体的に問題解決できる児童を育成します。そのために、『金沢型学習スタイル・四十万バージョン』の共通実践により、児童自らが課題を見付け出す場、課題解決の過程を見通す場、自分で考え分からないことを自覚する場、みんなで学び合い考えを広げ深め合う場、学んだことを確かめ実生活や次の学習に活かす場等を充実させていきます。

★ 個々の児童の特性に応じた細やかな指導・支援の促進と特別支援教育の充実

児童の実態把握に基づいて、個の状況に応じたきめ細かな指導の工夫を図るとともに、校内の支援体制の一層の充実を図ります。また、家庭との連絡や関係諸機関との連携を密にすることで、多様な視点できめ細かな支援・相談体制等を構築します。

★ 互いに認め合い、互いに尊重し合える温かい人間関係づくりと自主的な態度の育成

相手の気持ちを理解しようとして共感的に聴く力の育成と互いの良さを認め合う活動の充実と工夫に重点を置き、個々の児童を深く理解し、共感的な人間関係を育む指導と個に応じた支援を行っていきます。

